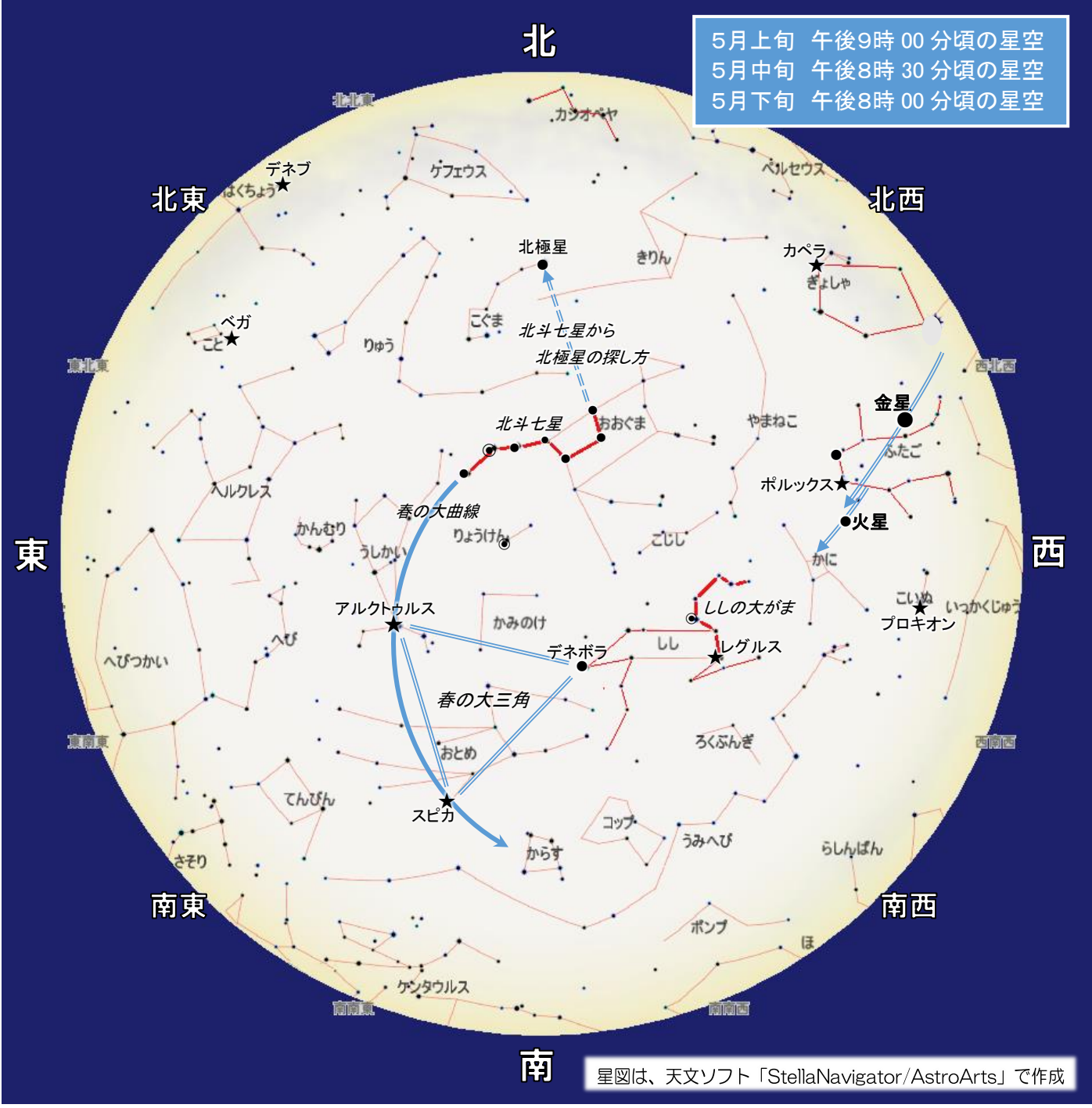


# 2023年 5月の星空案内



5月上旬 午後9時 00 分頃の星空  
 5月中旬 午後8時 30 分頃の星空  
 5月下旬 午後8時 00 分頃の星空



## 【5月の星空】

北の空高く、おおぐま座のしっぽのあたりに「北斗七星」が見えます。北斗七星の柄の部分カーブに沿って延ばすと、うしかい座の1等星「アルクトゥルス」、おとめ座の1等星「スピカ」、さらにその先からす座をたどることができます。これが「春の大曲線」です。この2つの1等星に、しし座のしっぽのあたりに光る2等星「デネボラ」を加えると「春の大三角」になります。カラス座の下(南)には南十字座がありますが、残念ながらさいたま市からは見えません。(二重丸 ● は春の代表的な二重星です)

## 【5月の惑星と月】

夕方の西の空に「金星」と「火星」が見えます。金星は日没時の地平高度が35度以上あり、7月1日の最大光度に向けてさらに明るさを増していきます(-4.2→-4.3等)。火星は昨年12月に最接近し、遠ざかっていくので(1.4→1.5等)と暗くなっていきます。(惑星についている矢印は「月はじめ⇒月末」の動き)

5月23日、夕方の西空で三日月とよいの明星「金星」が大接近(約1.5°)します。近くに「ふたご座の「カストル」「ポルックス」「火星」も輝き、美しい夕空が見られそうです。